



こどもたちの声を 聴きました!

こどもたちが日常過ごしているいろいろな場所で、みんなの声を聴きました





はじめに

長崎市は、みなさんに身近な学校や公園をはじめ、道路や水道、消防などみなさんの暮らしを支える取組みをしています。

こどものための取組みを考えるときは、こどもたちの意見を大切にしたいと考えています。

こどもたちの声を聴くために、こどもたちがいつも過ごしている場所に行きました。

いつもの過ごし方、ちょっと不満なこと、困っていること、こういうことがしたい!など、いろいろな声を聴くことができました。

みなさんの声とその声に応える長崎市の取組みをご紹介します。

ヒアリングの概要

こどもにヒアリングするのはなぜ？

こどもや若者のみなさんは、一人ひとりがとても大切な存在です。みなさんが自分らしく幸せに成長でき、暮らせるように、社会全体で支えていくことがとても重要です。長崎市では「長崎市こども計画」を作り、すべてのこどもが夢や希望を持って、すこやかに成長できるよう、みんなで支え、育てるまちを目指しています。そのためには、当事者であるこどものみなさんの意見を聴くことがとても大切です。いろいろな環境にいるこどもから、一人ひとりに寄り添って意見を聴くため、みなさんが日常過ごしているいろいろな場所に行き、声を聴きました。



長崎市こども計画 6つの約束

● こどもの権利を守り、自由に意見が言える環境をつくります

こどもたち自身が、自分の意見を言える機会をつくり、その意見を大切にできる環境を作ります。また、こどもたちが安心して過ごし、友達を遊べる場所をつくります。

● 若い人たちがこどもを産み、育てることを応援します

子育ての時期から、こどもが大きくなるまで、いつでも助けが受けられるようにします。そうすることで、お金のことや不安なことを解消し、こどもが健康に育つようにします。

● こどもとこどもを育てる家庭を支えます

保育や学校の場所を増やし、質を上げること。学校の勉強を充実させること。子育て家庭の精神的な面や経済的な面の負担を減らすことに取り組みます。

● 病気やしょうがいのあるこどもを支えます

生活が大変な家庭や、ひとりで子育てをしている家庭、障害のある子どもの家庭を支援します。

● こどもをいじめや虐待から守ります

こどもの安全対策、いじめや虐待を防ぐこと、早めに見つけて対応することに取り組みます。

● まち全体でこどもやこどもを育てる家庭を協力・応援します

地域や企業、職場など、こどもを支える環境を整え、子育てを応援する気運を高めていきます。

こどもの皆さんに直接意見を聴いたり、アンケートを行ったり、いろいろな方法で意見を聴いて、こども施策に取り入れていきたいと思っています。これからもみなさんの意見を聴かせてくださいね！



長崎市子育て応援情報サイト
「イーカオ」で
みなさんの声を集めています



1 「学習環境」についての声



日頃どこで勉強してる？

小学生

- ・ 家
- ・ 自分の部屋
- ・ リビング
- ・ その日による

中学生

- ・ リビング
- ・ 自分の部屋
- ・ 塾
- ・ 図書館や友達の家
- ・ 学校

高校生

- ・ カフェ
- ・ 学校
- ・ 自分の部屋
- ・ ファミレス
- ・ 県庁のフリースペース

現在の学習環境への不満はある？

小学生

- ・ 宿題が多い(キュービナを少なくしてほしい・公文がいらぬ)
- ・ 学びの場を作ってほしい
- ・ 勉強している時は小さな子たちに話しかけてほしくない
- ・ 2人部屋だから、もう一人が電話していることがあって集中できない

中学生

- ・ みんながうるさい(テレビやYouTubeの音で集中できない)
- ・ 友達の家で勉強するとゲームや遊びに変わるときがある
- ・ わからない問題があるときに困る

高校生

- ・ とくにない

どういう場所があると学びやすい？

小学生

- ・ わからないときに教えてくれる先生がほしい
- ・ 音楽をききながら勉強したい
- ・ 静かな部屋
- ・ 友達とできる場所
- ・ おかしがある場所

中学生

- ・ 同世代の子と勉強できる場所
- ・ 静かな場所
- ・ 塾とかで講師等に丁寧に教えてもらえたら勉強しやすい
- ・ 自習室が欲しい
- ・ 勉強する人だけが集まって勉強会をする
- ・ 勉強と遊ぶ場所の区分け

高校生

- ・ とにかく今の学習は携帯を使う
- ・ Wi-Fi環境がないと勉強ができない
- ・ 人がいるところだと目があるのでしっかりやる
- ・ 自分一人だとさぼってしまう

長崎市の取組み

児童館・児童センター

- 18歳未満の児童と同伴者が自由に使えます。
- 長崎市内に5か所あり、無料で利用できます。
 - ・ 大浦児童センター（長崎市大浦町7-2）
 - ・ 土井首児童館（長崎市柳田町45-3）
 - ・ 滑石児童館（長崎市滑石2丁目1-8）
 - ・ 琴海児童館（長崎市琴海村松町704-5）
 - ・ 長崎北児童館（長崎市滑石3丁目32-8）



ふれあいセンター

- 図書室の利用は無料なので、学習したり、本を借りることができます。
- 長崎市内に30か所あり、身近に利用できます。

不動技研ながさき市立図書館

- 2階の「スタディールーム」はどなたでも無料で利用できます。
- 図書館の資料を用いてのグループ学習に利用できる「グループ学習室」もあります。

公民館

- 図書室の利用は無料なので、学習したり、本を借りることができます。
- 春休みや夏休みには、小学生以上を対象にした英会話や習字をはじめ、さまざまな講座が開催されます。



2 「悩みの相談」についての声

困ったときの相談相手はいる？相談窓口等を利用したことはある？

- 小学生
- ・ 友達
 - ・ 相棒
 - ・ 学校の職員
 - ・ 先生
 - ・ 施設の職員
 - ・ 相談するのが面倒くさいので相談窓口を使ったことはない
- 高校生
- ・ 友人
 - ・ 部活の仲間
 - ・ 交際相手
 - ・ 先生
 - ・ 先輩
 - ・ 特定の相談窓口の利用経験はない

どういう環境なら相談しやすい？

対面・電話・SNSどんな方法が相談しやすい？

- 小学生
- ・ 電話ができない
 - ・ 話すのが得意じゃない
 - ・ LINE
 - ・ 対面
- 高校生
- ・ 自分のことをわかってくれる人
 - ・ 同意してくれる人
 - ・ 解決してほしいわけではなく、聞いてほしいだけの時もある
 - ・ 知らない人に相談するくらいならチャットGPTに聞いた方が早いし的確

「悩みの相談」についての声まとめ

- 友人や先生、施設の職員など身近な人に相談するという声が多く、スマートフォンを使用している高校生では、AIへ相談するなど、相談相手も多岐にわたっている。
- 相談窓口を利用したことがあるこどもはいなかったものの、LINEであれば相談しやすいという声が多かった。



長崎市の取組み

こども相談センター



「まわりの人に話しにくいな・・・」
「家のこと、学校のこと、イライラ、モヤモヤ・・・話をきいてほしい」
「学校に行きたくない」
「大切な友達が困っているんです」

**どんな相談でも大丈夫！
ひみつは守ります！ひとりで悩まず相談してね！**

- 臨床心理士、学校の先生、社会福祉士の専門職が対応します。
- LINE相談は「こども・子育てイーカオ相談」から相談できます。
- メール・電話・対面の相談もお待ちしています。ひみつは守ります。

こども相談センター TEL:095-829-1122

こども・子育てイーカオ相談

- LINE・電話・メール・オンライン・対面での相談OK! お好きな方法で相談できます。
- LINE相談は、匿名で相談できます。
- LINE相談は、保健師や臨床心理士、助産師、学校の先生、社会福祉士等の専門職がお返事します。
- LINEのチャットボットなら24時間365日相談できます。
- 対面相談は保健師や臨床心理士などの専門職が対応します。

こども・子育てイーカオ相談 TEL:095-822-3725



3 「遊び場・居場所」についての声

普段の遊び場・居場所・安心できる場所はある？

- 小学生
- ・ 自分の部屋・リビング（カードゲーム・タブレット・テレビ・マンガ・イラスト）
 - ・ 水辺の森公園
 - ・ 夢彩都
 - ・ 運動場
 - ・ 近くの公園

- 中学生
- ・ 自室か人の少ない場所を散歩する
 - ・ 人の少ない場所
 - ・ 友達や先輩の家
 - ・ 体育館でバスケ
 - ・ 友達と映画

- 高校生
- ・ 水辺の森
 - ・ アミュ
 - ・ ゲームセンターでプリクラ
 - ・ カラオケ
 - ・ 施設で小さい子たちと遊んであげる



遊び場・居場所での困りごとは？

- 小学生
- ・ 店が遠い
 - ・ 小さい子の遊び場が少ない
 - ・ 小さい子の遊具が多くてそれ以上の遊具がない
 - ・ イベントが少ない
 - ・ プールで遊びたい
 - ・ 浜の町に遊ぶ場所が少ない

- 中学生
- ・ いつもカラオケか映画しかなくて困る
 - ・ ボール遊びができない
 - ・ 駅前や浦上の方に娯楽施設が集中しているので南部にも作って欲しい
 - ・ 1人でいられる場所が欲しい
 - ・ どれだけはしゃいでも怒られない場所が欲しい

- 高校生
- ・ 遊び場の数が少ない
 - ・ 小さい子の遊び場はあるが、自分たち年代（高校生くらい）の遊ぶ場所がない
 - ・ 暑くて歩いて移動が難しい中、交通費が高く移動に困る

3 「遊び場・居場所」についての声

どういふ場所があるともっと楽しく過ごせる？

- 小学生
- ・ ボール遊びができる公園
 - ・ Wi-Fiが欲しい
 - ・ 友達とボーリングしたい
 - ・ 放課後友達と学校で遊びたい
 - ・ バッティングセンター
 - ・ おばけ屋敷
- 中学生
- ・ ラウンドワン
 - ・ 遊園地
 - ・ アスレチック
 - ・ ホットとする場所として、カフェとかでゆったりしつつ食べ物を食べたりする場所（あたたかい飲みものや毛布もあれば）
- 高校生
- ・ 体を動かして遊べる場所（スポッチャなど）
 - ・ スタジアムシティができたが微妙
 - ・ 今ある範囲で遊んでいる。長崎は土地がないので、無理は言えない



「遊び場・居場所」についての声まとめ

- 小学生のうち、自宅の近くが主な遊び場・居場所となっており、中学生、高校生から行動範囲が広がるものの、費用がかかったり、交通費がかかったり、経済的な問題が出てくる。
- 小学生で放課後学校で遊びたいという声が多かった。また、公園でボール遊びができないことに対する不満の声もあった。ボール遊びができないのに遊具が小さいこども用のものしかなく、公園でも十分に遊ぶことができないという声もあった。
- 中高生で範囲が広がるものの、近くで過ごしたいと思っても、実際に過ごせる場所がない。



- ボール遊びができる公園やバッティングセンター、ラウンドワンやスポッチャなど、体を動かして遊べる場所が欲しいという声が多かった。
- 女の子からは、ただ友達とゆっくり過ごせる場所が欲しいという声もあった。

長崎市の取組み

児童館・児童センター

- 18歳未満の児童と同伴者が自由に使えます。
- 長崎市内に5か所あり、無料で利用できます。
 - ・ 大浦児童センター（長崎市大浦町7-2）
 - ・ 土井首児童館（長崎市柳田町45-3）
 - ・ 滑石児童館（長崎市滑石2丁目1-8）
 - ・ 琴海児童館（長崎市琴海村松町704-5）
 - ・ 長崎北児童館（長崎市滑石3丁目32-8）



放課後子ども教室

- 放課後・週末等に小学校等を使用し、こどもたちの安全・安心な居場所を設け、勉強・スポーツ・文化活動や地域住民との交流活動等を行います。
- 長崎市内の全小学校区で実施されています。

子ども食堂

- こどもが一人でも安心して来られる場所で、無料または安価で食事を提供する取組みです。
- 学習支援や居場所づくりなどの活動をしている子ども食堂もあります。



イーカオサポーター

- 子育て家庭のために子育て応援の取組みをする企業や団体。
- 「子どもの遊びサポーター」は、こどものための遊び場や、体験・遊びのメニューを提供します。
- 「子どもの居場所」サポーターは、学習支援の提供などを行います。



こども相談センター

どんな相談でも大丈夫！
ひみつは守ります！
ひとりで悩まず相談してね。

電話番号：095-829-1122



こども・子育てイーカオ相談

LINEでも相談できるよ！
電話・メール・オンライン・
LINE・対面どんな方法でもOK。

電話番号：095-822-3725



こどもたちの声を 聴きました！

[編集・発行]
長崎市こども政策課
〒850-8685
長崎市魚の町4-1
電話：095-829-1278
メール：kodomoseisaku@city.nagasaki.kg.jp